

6/12 未来塾開講式

恩納村「幸せに生きる力」育成・支援委員会事業の未来塾の開講式をうんな中学校で行いました。

生徒を代表して山城礼理さん(3年)は、「未来塾を開講いただきありがとうございます。希望する高校に合格できるよう頑張ります」と挨拶しました。

今年度より、うるま市出身で塾を経営している松田龍吾さん(ネクストジェネレーション代表)を中心に塾が展開され、昨年度と同様、名桜大学の学生が講師となり生徒を支援します。

未来塾は6月12日～令和8年2月26日(夏・冬休み除く)まで開講します。



7/1・9 村産品・県産品優先使用を要請

7月の県産品奨励月間にあわせて、商工会、観光協会、建設業者会の各会長が役場を訪れ、村役場と村議会に地元産品及び地元企業への優先使用を要請しました。

また、県産品奨励月間実行委員会の要請団も9日に役場を訪れ、県産品の優先使用を要請しました。地元産業の振興を図るため、村民の皆様には村産品・県産品の積極的なご利用をお願いいたします。



6/13 ふれあい給食

おんなの駅「なかゆくい市場」から村の特産物であるパッションフルーツ1,200人分が村内幼稚園と小中学校へ寄贈があり、仲泊小学校でふれあい給食が行われました。

ふれあい給食には、長浜村長、宜志富教育長、親泊学校教育課長、株式会社ONNAの與儀代表取締役社長、おんなの駅職員、生産農家の皆さんも招待され、各教室に分かれ、児童と会話をしながら給食を楽しみました。

児童は「すっぱいけどおいしい」と、なかゆくい市場の特産品提供を喜んでいました。

